

気軽に立ち寄れる地域の“よろず相談所”

人と地域と行政をつなぐ 週刊マガジン

まち・ひと つながる



熊本市まちづくりセンター通信 vol.14

熊本市内各校区で、まちづくりに関わり、地域の活性化のために頑張っている人たちを紹介します。

中 中央区東子飼町の子飼商店街内に昨年6月にオープンした「地域の縁がわ よつてこかい!」。近隣の黒髪や碩台校区の住民を中心に、誰もが商店街への買い物ついでに気軽に立ち寄れるスペースです。

平日の11時～14時は「まちかどカフェ」として開放。両校区を担当する市高齢者支援センター『ささえりあ浄行寺』の生活支援コーディネーターが常駐し、訪れた高齢者の困り事や心配事などの相談に乗っています。

同 所の運営責任者・田口善信さんは、「高齢者の相談の場だけではなく、子どもや学生も含めた多世代の交流の場や、住民の居場所として活用できる共生型コミュニティスペースになれば」と話します。さらに、そうした交わりを通じて、「ボランティアとして『よつてこかい!』の運営に参加したり、特技を生かして講座を開いたりするなど、地域の方々の『出番』づくりにつなげてほしい」と田口さん。運営面では、利用時間が昼間の3時間ほどに限定されることや継続的に運営するための資金の捻出などの課題もある。

地域担当職員から一言

「まちかどカフェ」のような地域住民が“つながる場”が増えるのは、とてもいいことだと思います。今後も持続して取り組みを行うため、自前で運営費を稼ぐ仕組みも取り入れて、さらに多くの人が活躍できる場になるといいですね。



中央区まちづくりセンター 瀬井健人



地域、ボランティア、学生、企業など、さまざまな人たちが協働する拠点に

「商店街」という人々が行き交う場所を活用した交流スペースで、地域の元気を生みだす試みに注目です。



多世代が集う交流の場としての活用も期待されます

ります。一方で、徐々に認知度も上がり、運営を手伝う学生ボランティアや頻繁に立ち寄る『常連さん』も。



熊本市高齢者支援センター ささえりあ浄行寺 田口善信さん(40)

お問い合わせ

- 熊本市地域政策課 ☎096(328)2031(月～金曜・8:30～17:15) chiikiseisaku@city.kumamoto.lg.jp
- 中央区まちづくりセンター ☎096(328)2232



「まち・ひと・つながる」の紙面への感想をはじめ、まちづくりに関するアイデア、相談など左記にお寄せください。